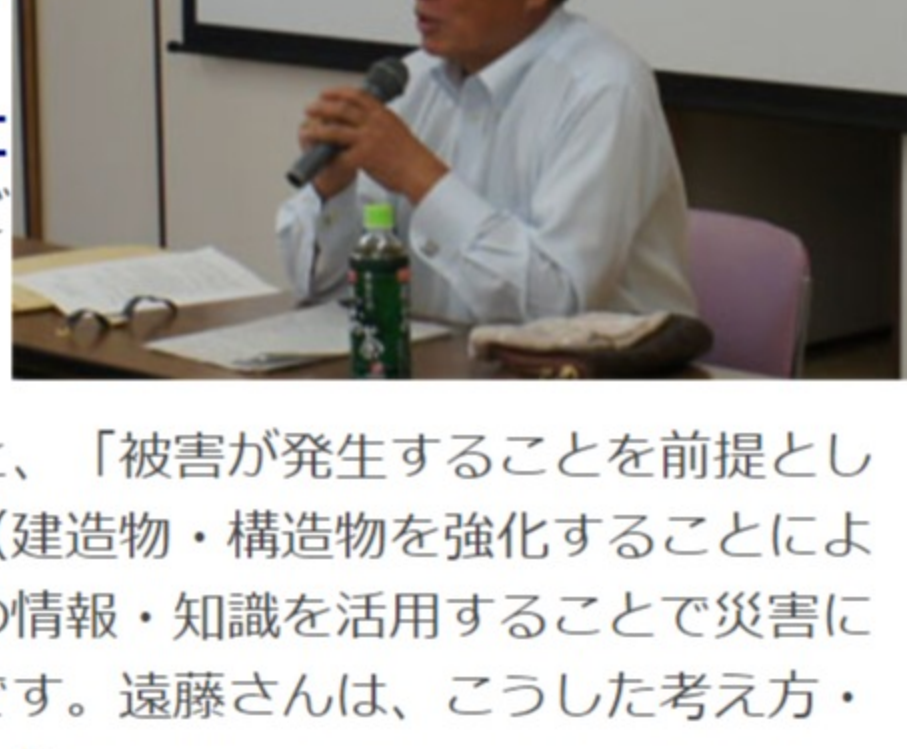


8月5日(日)、午後1時半より松が丘中央会館で第1回の防災セミナーが開催されました。暑い日にも拘わらず、高齢者を含めて44名の参加者がありました。講師には平成7年(1995年)1月17日の阪神淡路大震災を赴任地の神戸で体験された、当時の日本銀行神戸支店長・遠藤勝裕さんをお招きしました。



遠藤さんをご自分の体験を踏まえ、「防災から減災」へという観点から、被災後の日本銀行神戸支店の内部や近隣ビルの様子をプロジェクターで投影しながらお話を進められました。

(プロジェクターで投影した写真は保存版資料「大災害時における危機管理1」、「大災害時における危機管理2」をご覧ください。)



「減災」という言葉は聞き慣れない言葉ですが、要約すると、「被害が発生することを前提とした対応を用意し、被害の最小化に努める事で、ハード防災(建造物・構造物を強化することによって災害に対応すること)とソフト防災(災害を防ぐための情報・知識を活用することで災害に対応すること)の組み合わせによって成立」するとのこと。遠藤さんは、こうした考え方・取り組み方を行政を始め民間へも積極的に伝えてくれました。

セミナーでは、被災して困ったこと、被災直後の様子、ライフラインのストップ、被災生活での「食」と「生活空間」、「生活必需品」などについてもユーモアも交えながらも生々しいお話を伺うことができました。日本銀行は「銀行の銀行」としてお金の管理もしているわけですが、神戸支店にも、当然、多額の現金が保管されていました。遠藤さんのお話から知ったのですが、千円札、1万円札の重さは1枚1gで、1億円と言えば1万円札で10Kgの重さになります。支店の倉庫には数億円単位の札束がパッキングされ、何百億円という現金が山積みにして保管されていたそうです。

遠藤さんは、地震発生2日後に瀕死の状態で見えられた支店の女性職員の話を読みました。この女性は日頃より自宅近辺の人たちとの交流がなく、自治会活動にもまったく無関心で、「ごみの日」の対応も非協力的だったそうです。そのため、被災直後に地域の避難所に行ったものの避難所には彼女を知っている人がおらず、受け入れてもらえませんでした。そのことで彼女は精神的に参ってしまい行方不明になりました。彼女を探していた他の職員に見えられたのは河原で、そこで彼女は仰向けに倒れていたそうです。勿論、避難所側の対応は問題ですが、遠藤さんはこのような例から、日頃からの地域コミュニティとのかかわりを大切にする必要性を強調されました。

私たちも、改めて近隣の人たちとの関わり、絆をどのようにして人間らしく深めていくかを考えていかなければならないと思いました。また、所沢松が丘自治会の担当理事として、地域の防災・減災について会員の皆さんのお役に立てるようもっともっと努力しなければならぬと改めて思い知らされたセミナーでした。

防災・消防担当理事 桑原洋二郎

当日会場で配布した資料(講演要約と遠藤氏の寄稿記事コピー)を差し上げたいと思いますので、ご希望の方は桑原まで。

0コメント

2.自治会実施報告：「防犯教室」と「地域パトロールのみなさんの集い」開催される

投稿者：totoro2 投稿日時：2012/07/29 (455 ヒット)

7月29日(日)「防犯について考える日」として、炎天下の午後13時から16時まで中央会館で防犯に関する2つの行事が開催されました。

まず第一部として今年度は松が丘が持ち回りの順番である吾妻地区防犯協会の主催の第二十回防犯教室が防犯協会14人松が丘会員47人合計61人の多くの参加によって開かれました。



講師の所沢警察署生活安全課長関根警部により、まず所沢市および吾妻地区の犯罪発生件数の説明がありました。所沢市は減少傾向であるが吾妻地区および松が丘の犯罪は増加し、とりわけ空き巣、忍び込みの侵入盗が増えている。

その防止対策としては窓、ドアなどに「2重鍵」の設置、戸締りの確認などが重要であることと、さらに地域住民の挨拶の励行、声掛けなど日常的な地域の監視の目が抑

止効果あると説明がありました。次に県で発生件数ワーストワンの「振り込め詐欺」について、新手の詐欺の状況と60歳代から90歳代の高齢者が被害に合っている点とさらにその防止対策について講義があり非常に参考になりました。質疑応答では、町内で発生している事案について活発に質問がありました。

この「防犯教室」からは、連続して発生した空き巣犯2人は検挙したが、いつも周りには同様に犯罪を起こす人間が街に入ってくることを常に意識し注意することの必要があると教えられました。

引き続き第二部「地域パトロールのみなさんの集い」を現在ボランティアとして活動されている人を中心に40余の方の参加で開催されました。



まず平成18年にスタートした「地域パトロール」の変遷を理解のうえ、現状と課題について意見交換をしました。「これから増員をどうしたらよいか」「ボランティアの責任、負担を重く感じる」「参加者にしほりを求めることは?」「防犯グッズはどのようなものがよいか」等々要望、課題が出されました。

なお本日はさまざまな要望、意見の結論を求めるのではなく、8月中旬に現在の「地域パトロールの現状」を回覧で説明のうえ、ボランティアを募集し、新しくメンバーの登録を行うことしました。

本日は炎天下の中、防犯班長さんのみなさんには会場づくりなど長時間にわたりご協力ありがとうございました。

防犯担当理事 林 一正、宮下 昇

0コメント

2.自治会実施報告：2012年夏祭り 神輿・山車巡行

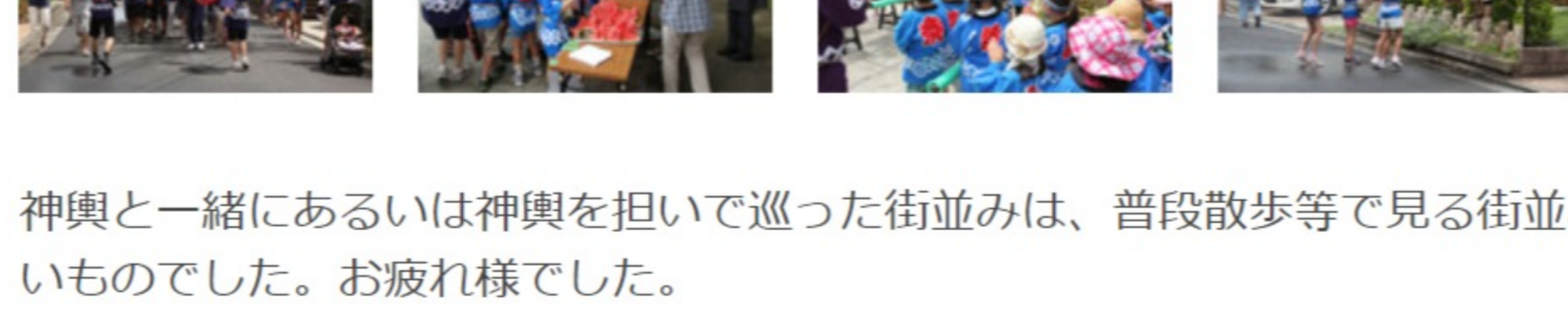
投稿者：totoro2 投稿日時：2012/07/18 (651 ヒット)

2012年7月15日(日)、快晴に恵まれ、恒例の神輿・山車巡行が行われました。中央公園に於いて神主による祭式が厳かに行われた後、山車1基、子供神輿2基、大人神輿1基の一行が中央公園を出発、1丁目、2丁目の街並みを練り歩きました。

(※写真はクリックすると拡大します)



「ワッショイ、ワッショイ」の元気な掛け声で始まった子供神輿も猛暑の中、2回目の休憩所に向かう頃には「アイス! アイス!」との掛け声(?)に変わりながらも全員無事にゴールに辿り着けました。



神輿と一緒にあるいは神輿を担いで巡った街並みは、普段散歩等で見る街並みとは一味違った良いものでした。お疲れ様でした。

編集担当理事 野口 茂

0コメント

2.自治会実施報告：2012年夏祭り 宵宮・盆踊り

投稿者：totoro2 投稿日時：2012/07/18 (636 ヒット)

2012年7月14日(土)、早朝からの準備は小雨ぱらつく中、夕刻の天候が心配されました。ボランティア、PTA、活動部、行事担当班長、役員の方々の熱意が伝わったのか、多数の子供たちの参加によるキッズコーナー開催を皮切りに、松が丘太鼓サークルによる太鼓の演奏、夜店や盆踊りと最後まで天候に恵まれ盛んに宵宮が行われました。

(※写真はクリックすると拡大します)



高齢化が進む松が丘、どこからこれだけたくさん子どもたちが参加してくれたのだろうかと思う程の賑わいを見せました。夜店も早々に完売御礼となりました。



編集担当理事 野口 茂

0コメント

2.自治会実施報告：2012年夏祭りの準備完了!

投稿者：totoro2 投稿日時：2012/07/14 (519 ヒット)

今日(2012年7月14日)の宵宮の準備が完了しました。



今年から、安全のために櫓の上にはネットが張られました。



入り口の看板にも提灯が飾られ、恒例のポスターも貼られました。



さあ、お誘い合わせの上、夏祭りに参加しましょう。今日(7月14日)の午後5時から南大谷公園で宵宮・盆踊り、明日(7月15日)の午前7時10分からは、神輿と山車の巡行が行われます。

HP担当理事 岩本

0コメント